

サイレント・コア ガイドブック

著／大石英司
Eiji Oishi

画／安田忠幸
Tadayuki Yasuda

C★NOVELS



Type 82 CCV

SIG556

MP7A1

HK P46UCP

HK PSG-1

Ap4-D13 MAT

DSR-1 Tactical Sniper

Warrier WA2000

Barrett M3 Eclipse

AA12

AT2 Grenade Launcher

書き下ろしイラスト。

第一空挺団・第四〇三本部管理中隊《サイレント・コア》使用武器・装備一覧。





『米中激突3』本文イラストのカラー版。
人質奪還のため武装漁船に乗り込んだ司馬が、
ベネリM3スーパー90ショットガンからゴ
ム弾を発射するシーン。

陸上自衛隊習志野駐屯地の一角に、第一空挺団・第四〇三部管理中隊という一団がいる。

部隊創設者にして初代隊長の名から「サイレント・コア」とも呼ばれる彼らこそ、日本初の対テロ特殊部隊として設立された自衛隊の精鋭秘密部隊である。

設立から 20 年——その任務はしだいに多岐に及ぶようになり、海外での邦人保護や救助活動、また時には国連などの要請により戦いの渦中に投げ込まれることもあるのだ！





『米中激突8』本文イラストのカラー版。
ファストロープを降りながらマシンピストルを撃つ司馬。

『北方領土奪還作戦2』本文イラストのカラー版。
司馬が持っているのは愛用のバヨネット。
そしてポケットにはサハリンの地図が入っている。





『米中激突8』本文イラストのカラー版。
土門が稜線越しにM32 グレネードランチャーをはなつシーン。



「ナラクに棲む悪魔」カバーイラスト。
(「Yorimoba」連載小説のカバーカラー版)
待田と吾妻が並ぶシーン。背後で輝く月が、
物語の真相を暗示？



『サハリン争奪戦 上』
本文イラストのカラー版。
獣道をバイクで走る姉小路。



『米中激突7』本文イラストの別バージョン&カラー版。
両手でH&K P46 ピストルを撃つ司馬。
安田氏が遊び心を見せた「クールビズ仕様（未掲載）」。
是非、本編と見比べてください！



『米中激突1』本文イラストのカラー版。
珍しい司馬&姜の水着姿。司馬さんが持つ
ペーパーバックは、実は『米中激突1』に
なっている。



『半島有事4』カバーイラスト。
八二式指揮通信車に乗っている土門、走っ
ている人物は司馬。
背景はソウル市街の高層ビルで、ターゲッ
トクロスは、ソウルの位置を示している。







『魚釣島奪還作戦』口絵イラスト。
バヨネットを構える司馬。
サイレント・コアの具体的な装備を表現した最初のイラストです。もともと国内での対テロ部隊として創設されたため、こうした黒い防眩スーツが本来の姿。

〈サイレント・コア〉シリーズ

書き下ろし短篇小説

大石英司

「LADY 17」

「オペレーションE子」



L
A
D
Y
17

★ご覧いただいた立ち読み用書籍はPDF
形式で、作成されています。この続きは
書店にてお求めの上、お楽しみください。